



2019年4月25日

各位

上場会社名 株式会社宇野澤組鐵工所
代表者 代表取締役社長 樋口 勉
(コード番号 6396)
問合せ先責任者 常務取締役管理本部長兼経理部長
田村 博
(TEL 03-3759-4191)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2018年10月25日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。併せて、配当予想につきましても修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2019年3月期通期個別業績予想数値の修正（2018年4月1日～2019年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	5,300	450	460	300	271.56
今回修正予想(B)	4,980	162	172	134	121.30
増減額(B-A)	△320	△288	△288	△166	
増減率(%)	△6.0	△64.0	△62.6	△55.3	
(ご参考) 前期実績 (2018年3月期)	5,233	421	420	272	246.70

※2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

修正の理由

2018年3月期に約4割を占めていた液晶製造装置向け真空ポンプに関する売上が、主に中国マーケットにおける新規増産設備の停滞と既存設備の稼働低下により製品及び部品売上が下期中盤以降大きく減少しました（通期で約880百万円）。この減少を他製品でカバーできなかったことから売上予想修正を行うものです。

また、利益率の高い部品売上が減少したこと、長期滞留在庫（142百万円）を処分したことに伴う売上原価の増加等から、各段階での利益予想の修正を行うものです。

（注）上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

● 配当予想の修正について

	年間配当金		
	第 2 四半期末	期末	合計
前回予想 (2019 年 5 月 11 日発表)	円銭 0.00	円銭 40.00	円銭 40.00
今回修正予想	0.00	40.00 (普通配当 30.00) (記念配当 10.00)	40.00
当期実績	0.00		
前期実績 (2018 年 3 月期)	0.00	30.00	30.00

修正の理由

当社の配当政策の基本的な考え方は、収益状況に対応して、株主の皆様各位への配当を実施するとともに、今後の企業体質の強化ならびに安定的な利益配分のために内部留保を充実することとしております。

前葉の業績予想の修正をしました第 127 期の業績及び今後の経営環境を踏まえまして、従来 40 円としていた普通配当予想を 30 円に引き下げさせていただきます。一方、当社は 2019 年 4 月 3 日に創立 120 周年を迎えました。これはひとえに株主の皆様をはじめ、関係各位の長年にわたるご支援の賜物とところより感謝申し上げます。

株主の皆様へのご支援に感謝の意を表すため、第 127 期の期末配当において、1 株当たり 10 円の創立 120 周年記念配当を実施することを予定しております。これにより、普通配当 30 円と記念配当 10 円とで、期末配当は 40 円となる予定です。

なお、本件につきましては、2019 年 6 月開催予定の第 127 回定時株主総会に付議させていただきます。予定であります。

以上